

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

2007年8月号



## 8月のこよみ

### (大) 葉月 (はづき)

成長のはげしい1月であり、もつも葉の繁る月からこう呼ばれてています。また、イネの穂が張る月という説もあります。

6日【広島原爆の日】

8日【立秋】

暑さが強くとも涼風が吹きはじめ、秋の気配が立つ頃

9日【長崎原爆の日】

15日【終戦記念日・月遅れお盆】

戦後59年・平和を祈念する日

23日【処暑】

旺盛な太陽も次第に衰へ、処暑も退く頃

## 今月の行事予定

18日

・第7回 理事会

## 小麦の刈り取り 作業始まる



本年度の小麦の収穫作業が7月中旬より8月にかけて行われました。今年は天候に恵まれたこともあり、昨年よりも早い収穫期を迎える事が出来ました。また20日にはこめ工房で小麦の荷受け作業を開始、初出荷は知来乙の西川優さんでホクシン5.7tを出荷しました。こめ工房の今年の入荷計画は「ホクシン」1,125t、「キタノカオリ」105t、「春よ恋」321tとなっており、8月中旬まで出荷が行われる予定です。



## 青空講習会開催



7月3日、5地区に分けて、水稻の現地講習会が開催されました。今年は天候が良かった反面、地区によっては干ばつ傾向の水田もあり、幼穂形成期を迎える時期の水管理などについて、空知農業改良普及センター地域第三係長 山田 和夫氏から説明が行われ、参加された生産者は熱心に耳を傾けていました。

## 「JA月形町フェア」開催



7月21日・22日、イオン三笠店で「JA月形町フェア」が開催され、JA職員や生産組合の役員が、月形産のメロンやスイカ、カンロ、トマトをPRし、大勢の人たちで賑わいました。会場には「月形の花」も併せて展示され、会場を訪れた人たちに「花の町つきがた」をPRしていました。

## 第24回 つきがた夏まつり



七月二十八日・二十九日の二日間に渡り「第二十四回つきがた夏まつり」が月形町皆楽公園特設会場において開催されました。二十九日の農産物販売ではJA職員総出でメロンやカンロ等の販売を行い、大勢のお客さんを集めて売り場は大盛況となりました。また、JA青年部は、二十八日には「トラクターでGO!」に参戦、二十九日には「ドン菓子」の実演と「ヨーヨー」の販売を行い、子供達の注目を集め、大盛況となりました。月形花き生産組合では、切り花の品評会・展示即売会を行い、「月形の花」のPR活動を行っていました。JA女性部は、野菜などの販売を行っており、大盛況となりました。月形花き生産組合では、切り花の品評会・展示即売会を行い、「月形の花」のPR活動を行っていました。尚、JA女性部と月形花き生産組合は、売上の一部を月形町福祉協議会へ寄付する事となっています。

# 水稻

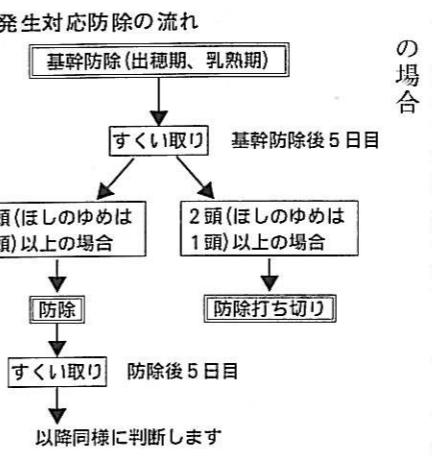
一、カメムシ発生に対応し  
た防除を実施しましょう

(追加防除)

カメムシ(アカヒゲホソ  
ミドリカスミカメ)は  
周辺環境、気象条件等により発生量が  
異なるため、引き続き捕虫網で下さい  
取りを行い、その結果を基に追加防除  
の要否を判断しましょう。

基幹防除(出穂期とその七~十日後  
の二回)のほかに次の条件に該当する  
場合は、追加防除が必要です。特に割  
れの多い「ほしのゆめ」ではカメムシ  
発生量の注意が必要です。

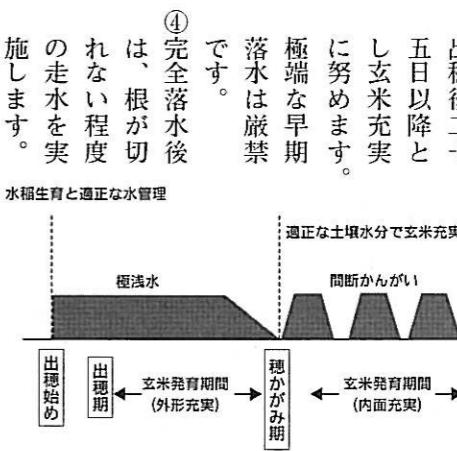
- ①乳熟期防除後五日目のすくい取りで  
二頭以上、ほしのゆめの場合は一頭  
以上のカメムシ成虫捕獲がある場合  
(二十回すくい取り)
- ②出穂後高温(平均気温で25℃以上)  
の場合



①出穂・開花時は、開花・受精を妨げ  
ないよう極浅水管理とします。

②出穂期以降、五日以上高温(日間2  
十九℃、夜間23℃以上)が続く  
場合は、掛け流しかんがいをします。

③落水時期は、登熟不良による腹白、乳白粒の發生  
を抑えるためです。



# 畑作

## 一、秋まき小麦

### ①後作綠肥について

す。マメシンクイガは八月中旬から九  
月上旬に、七日~十日間隔で二回散布  
すると効果的です(表一)。  
なお薬剤に関する詳細は「平成十九  
年度 防除のてびき」を参考にしてく  
ださい。

二、高整粒米生産は登熟期間の水管理  
次第Ⅱ本年は、平年より水稻の生育  
が早くなっています。

す。マメシンクイガは八月中旬から九  
月上旬に、七日~十日間隔で二回散布  
すると効果的です(表一)。  
卵は土中にいます。そのため、一度の防除では土中の蛹や卵が防  
除できないことがあります。多発時に  
は状況に応じた適正な防除が必要にな  
ります。

②ナミハダニ

ナミハダニは、高温乾燥の状態が続  
くと多発しやすくなります。多発を回  
避するためには予察による防除が重要  
です。

③ヨトウムシ類

アザミウマ類は、成虫と  
幼虫が地上で生活し、蛹と  
卵は土中にいます。そのため、一度の防除では土中の蛹や卵が防  
除できないことがあります。多発時に  
は状況に応じた適正な防除が必要にな  
ります。

④葉色が淡くなる等

葉にこのような異常が見られた場合、  
ハダニの発生が疑われる法ので注意し  
ましょう。

⑤葉がかすり状に擦れている

葉にこのよう異常が見られた場合、  
ハダニの発生が疑われる法ので注意し  
ましょう。

夏のほ場は地温が上昇し、有質が分  
解され、葉が黄化する傾向があります。  
また、葉の表面に白粉病(ツバキ病)が  
発生する場合があります。

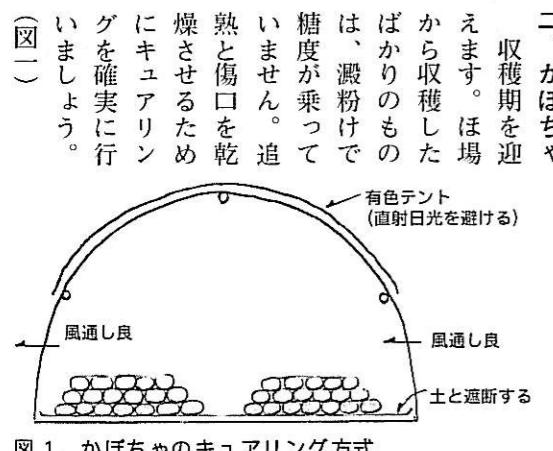


図1. かぼちゃのキュアリング方式

表1. 土壤診断値に基づく  
ほうれんそうの施肥標準

E C 値	窒素成分量(kg/10a)	
	粘土系	砂壤土系
0	12.0	12.0
~0.1	11.0	11.0
~0.2	10.0	9.0
~0.3	8.0	7.0
~0.4	6.0	5.0
~0.5	3.0	1.5
それ以上	0	0

解が進み窒素が放出されます。土壤診  
断に基づき、残存肥料を考慮した施肥  
を実施しましょう。(表一)  
前作の残渣等の未熟な有機物を鉗込  
連作ほ場で、立枯病が散見されてしま  
ます。輪作体系を組むことや、緑肥のす  
き込みなどが発病を軽減します(泥炭  
地の場合は、下層土が出てこない程度  
に反転し、すき込む)。図一)。  
緑肥のは種は、乾物重確保のために、  
小麦収穫後早期に行いましょう。

# 花き

## ■シネンシス系デルフィニウム ウムの電照方法について

近年、シネンシス系デル  
フィニウムは様々な品種が  
開発されており、切り花長  
が長くなるように改良されています。  
しかし、草丈が長めの品種であっても、  
高温期を経過する作型では、短茎とな  
ります。短茎の防止対策として電照が  
あります。

### ・パレット等に積むと下段の乾燥 も良くなる

・積み重ね 三段程度にとどめ高  
くしない。

・目標温度 25℃

・期間 100日間程度

・収穫後、風通しが良く、直射日  
光が当たらない場所で行う。

・目標湿度 70~80%

・期間 100日間程度

・収穫後、風通しが良く、直射日  
光が当たらない場所で行う。

・目標湿度 70~80%

## ■シネンシス系デルフィニウムの高温 時の管理

一、高温時の風のない日には、ハウス  
上部が高温になるため、天窓が設置  
されています。

二、ハウス内温度を低下させるために  
遮光ネットでハウス頭上を被覆しま  
す。

三、高温により草勢が劣り、うどんこ  
病が発生しやすくなるので定期防除  
に努めます。

四、立枯病も発生しやすくなるので薬  
剤の土壤灌注も行います。

①病害(菌核病)  
開花以降に降雨が続き多湿条件や風  
通しの悪い過繁茂のほ場で発生しやす  
くなります。発生がみられた場合、表  
一を参考に防除を行ってください。

### ②土壤pH

転換畠はpHが低い傾向があります。

作付前に土壤診断を実施し、pHを五  
五を目指し酸度矯正して下さい。

### ③土壌pH

多年生雑草のレッドトップ(コヌカ  
グサ)・シバムギ・エゾノギシギシ等、  
雑草の発生が目立つほ場は秋のうちに  
処理しておくと効果的です。農薬散布  
は他の作物に飛散しないように周辺環  
境に十分注意しましょう。

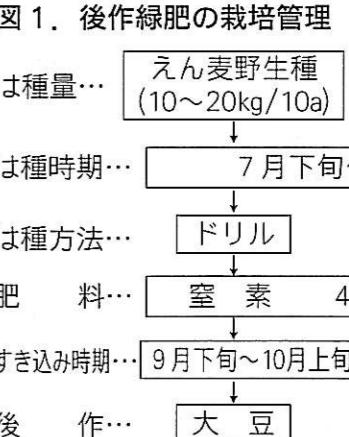


表1. 大豆の防除例

防除適期	対象病害・害虫名	薬剤名	処理濃度・量等
発生後	菌核病・灰色かび病	ロブラー水和剤	1,000倍
7月上~下旬または 8月中~9月下旬	ツメクサガ・ マメシンクイガ	エルサン乳剤	1,000倍
		トクチオン乳剤	1,000倍
8月中~9月下旬	マメシンクイガ	バイスロイド乳剤	1,000~2,000倍
		トレボン乳剤	1,000倍
		トレボン粉剤DL	4kg/10a

技術情報提供: 空知農業改良普及センター

②害虫(ツメクサガ等)  
開花期(莖伸長期)に葉を食害するツ  
メクサガは、全体の食害葉面積が二十  
%で五%程度の減収となりますので、大  
豆でマメシンクイガの被害が見られま  
す。また、莖が肥大するに従って、大  
豆でマメシンクイガの被害が見られま  
す。

発生初期に防除を行ってください(表  
一)。また、莖が肥大するに従って、大  
豆でマメシンクイガの被害が見られま  
す。

## 「堆肥散布機械」マニアスプレッターをご利用下さい

現在、JAで所有しているマニアスプレッターの詳細は以下の通りです。

機種	積載量	単位	単価
けん引式タイプ	積載重量 9.6t	半日	5,000円
	積載容量 12.0m <sup>3</sup>	一日	10,000円
自走式タイプ	積載重量 2.7t	半日	5,000円
	積載容量 4.0m <sup>3</sup>	一日	10,000円

※使用に当たっては、届出が必要となりますので事前に手続きをお願いします。  
(担当 業務部営農推進課 電話0126-53-3400)



## 月形たい肥センターのたい肥成分

### ○たい肥成分量と化学肥料代替可能成分量

#### 完熟たい肥の分析結果

	現物当たり	肥効率 (%, 年間)	たい肥1t当たりの化学肥料 代替可能成分率 (各成分kg)
水分	66.30%		
窒素全量	2.30%	20	1.55
リン酸全量	1.90%	—	1
カリ全量	2.90%	100	9.77
炭素全量	31.20%		
炭素窒素比	14.00%		

月形たい肥センターのたい肥は、「家畜粪主体のたい肥」です。

たい肥成分を考慮し作物に合った土壤混和に心がけて上手に利用してください。

また、施用限界量を超えると完熟たい肥でも過剰害が発生する恐れがありますので注意が必要です。

### ○完熟たい肥の利用方法…施用限界量と施用時期を守りましょう。

	適正施用量	限界施用量	備考
麦・大豆	1t/10a	3t/10a	
野菜	露地	2t/10a	3t/10a 年2作の場合は5tが限界
	施設	4t/10a	限界施用量は示されていないが 適正施用量を限界とする。
花き	2t/10a	—	

北海道施肥ガイド(H14)より

### ○半熟たい肥の利用方法

- ・半熟たい肥の施用は麦類に限ります。
- ・早めに施用し土壤混和した状態で1ヶ月以上放置する必要があります。
- ・購入後に自宅で完熟にしたい肥は上記の施用限界量と時期を遵守してください。

## 月形町担い手育成総合支援協会から

### ～担い手アクションサポート事業のご紹介～

月形町担い手育成総合支援協議会では、今後懸念される農業後継者の不足、また、それに伴う遊休農地拡大など、農業に関わるあらゆる問題を農業者が主体的に考え、解決できる組織づくりを推進するため、新たに「担い手アクションサポート事業」に取り組むこととしました。これにより、担い手(認定農業者、集落営農組織)の皆さんの経営改善、発展に向けた取組、活動等を支援します。

この事業は、「ワンストップ支援窓口の設置」、「アクションサポート会議の設置・運営」、「アクションサポートチームの設置・運営」の3つの柱で構成されています。

#### 『ワンストップ支援窓口の設置について』

月形町担い手育成総合支援協議会は、農協にワンストップ支援窓口を設置しています。これまでには、支援を受けようとする担い手(認定農業者、集落営農)の皆さんにとって、〇〇事業は役場、〇〇事業は農協など、事業ごとに窓口が違い、複雑でどこへ行けばどのような支援が受けられるのかが分かりにくいものでした。これからは、担い手協議会にワンストップ支援窓口を設置しましたので、担い手の皆さんは、この支援窓口で農業経営に関するあらゆる相談ができるようになりました。

#### 『アクションサポート会議について』

国や道の各種担い手事業の具体的な活用方法や地域の実情に合わせた支援メニューの実施を協議する機関として、アクションサポート会議を設置しています。この会議では、各生産組織の代表者等を中心となり、農業者の目線から、担い手が経営改善のために本当に必要とする支援とは何かを協議し、その実施について担い手育成総合支援協議会に提言していきます。

#### 『アクションサポートチームについて』

「アクションサポート会議」の提言を受けた担い手育成総合支援協議会が、担い手アクションサポート活動の各種メニューを効果的に実施するため、協議会の構成機関・団体のほか専門的な知識を有する者等で構成された担い手アクションサポートチームを編成しています。これにより、担い手の個々の経営課題に対応するよう、必要とする支援内容に応じ、きめ細かな支援活動等を実施することができるようになりました。

## 19年産米「栽培履歴」の記帳は進んでいますか?

今年の米の収穫時期が迫り、生産者の皆様におかれましては営農活動にお忙しい事と存じ上げます。現在取り組んでおります米の「栽培履歴」と「農薬使用時のチェックポイント」、「異品種混入(コンタミ)防止に向けた課題別チェックリスト」、「月別栽培状況管理記録」の記帳ですが、4点とも出荷前までに提出となっておりますので、農作業でご多忙とは存じますが趣旨をご理解の上、記帳及び提出にご協力下さいよう宜しくお願ひいたします。

尚、「栽培履歴」の未提出や記入不備・無登録農薬の使用が確認された場合は、調製施設において別仕分けとなり残留農薬検査/DNA鑑定などが必要となることが予想されます。この場合、費用は個人負担(数万円~数十万円)となりますのでご注意願います。

記入用紙をなくされた方は、米麦係(直通 53-3413)へご連絡下さい。

(担当 業務部農産販売課米麦係)

## 理事会だより

### 第七回理事会議案

(七月二十日開催)

議案第一号

平成十九年度

事務処理について  
議案第二号 平成二十年度

職員採用計画について

報告第一号 平成十九年六月  
月末現在組合員の動向について

報告第二号 平成十九年六月  
月末現在財務状況について

報告第三号 平成十九年六月  
月末現在事業計画・実績対比について

報告第四号 平成十九年度  
第二回(七月末)購買品棚卸しの実施について

報告第五号 内部審査結果について

こんにちは農民連盟 7月  
2日・全道総決起集会(WTO/日豪EPA) 常任委員  
9日・政治力・農民連合役員市町村オルグ 四役  
12日・常任委員集合オルグ 常任委員  
17日・第4回拡大執行委員会 四役  
・八単組書記長・書記次長会議  
書記次長  
24日・常任委員集合オルグ 常任委員  
24日・常任委員集合オルグ 常任委員

去る七月二十二日に永眠された故田中宏和氏に謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り致します。



退職

田中 宏和氏

(業務部 農産販売課)

次回は、固定資産税と消費税等について税対策活動をお知らせします。

- 生前一括贈与猶予制度の利子に対し、病気や負債整理で農地を売却した場合や納稅猶予を受けて二十年を経過した場合における免税措置を講ずること。

## ホクレン ♪スタンド情報♪

ハイオク  
レギュラー  
軽油  
灯油  
**153**  
**143**  
**123**  
**82** 円/ℓ(税込み)  
(8月10日現在)

報告第八号 平成十九年度  
花き・果菜類の販売状況について

報告第九号 平成十九年度  
展示即売会について

報告第六号 平成十八年度事業各種運合会の受取配当金について

報告第七号 平成十九年度  
長期共済一齊推進実績について

報告第八号 第二十四回つき  
がた夏まつりに係る農産物

報告第九号 平成十九年度  
花き・果菜類の販売状況について

## 農民連盟の活動

私たち月形町農民連盟は空知農民連合と一緒に、平成二十年度農業関連税制改正に関する要望(案)を次のようにまとめ、税対策活動を開いています。

○ 青色申告特別控除額は現行一万円から三〇万円、六五万円を一三〇万円に引き上げること。

○ 中山間地等直接支払交付金の共同活動部分を非課税扱いすること。

○ 農地利用集積などに伴う譲渡所得税の特別扣除額、現行八〇〇万円を三〇〇〇万円に大幅引き上げること。

○ 集落営農や農業生産法人等に農地の使用貸借を行った場合に、生前一括贈与に係る贈与税の納稅猶予を継続させる特例措置を創設すること。

○ 生前一括贈与猶予制度の利子に対し、病気や負債整理で農地を売却した場合や納稅猶予を受けて二十年を経過した場合における免税措置を講ずること。

## 農協文庫 8月号 新刊のお知らせ

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課まで連絡下さい。



### 無駄なくおいしく簡単 野菜のぷちストックレシピ

本谷 恵津子 著

使い切れずに残った少量の野菜や肉、魚、果物を無駄なく料理する半加工アイデア集。思い立ったらすぐできる手軽さが特徴の酢や油に漬ける、ゆでる、塩でもむなどのストック方法を紹介します。

### 増補版 まさか! のときの生き残り塾

進土 徹 著

「空き缶と新聞紙でごはんを炊く」「濁り水を飲み水に変える」「30秒で焚き火をおこす」など、自然災害や都市災害に遭遇したときに知っててよかったと思える対処法をイラストでわかりやすく解説します。

### 好評既刊 農村医療の原点 若月俊一の遺言

若月俊一 著

「農民とともに」をスローガンに農村医療に生涯をささげ、昨年8月に逝去した若月俊一氏の著作の中から厳選したメッセージ集。メッセージは、現在でも通じる人間愛にあふれる珠玉のものばかりです。

### 今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

● 脳が若返る 健脳エクササイズ

長野 茂 著

運動することと脳の老化防止や活性化には深いつながりがあります。手指の運動やストレッチなど長野流健脳エクササイズをわかりやすく解説。メタボリックシンドローム対策や生活習慣病の予防にも効果的です。

### 家族のさじかけん

山本 ふみこ 著

著者の心に今も息づく祖父母の暮らしや家、人々との触合い。その想い出をつづった書き下ろし長編に加えて、家族との日常や毎日の食事づくり、人々とのつながりをテーマにした30のエッセイを収録しました。

### 好評既刊 藤井恵の香味野菜レシピ

藤井 恵 著

葉味などの脇役になりがちな青ジソ、ミョウガ、ショウガ、ニラ、パセリ、クレソンなどの香味野菜をたっぷり使ったアイデアレシピ集。食欲増進や夏ばて防止にも役立つ効能があるので、これから季節に最適です。